



開学 100 周年を機に 学校法人名城大学ロゴマークを刷新 ～2026年1月12日から新ロゴ正式運用開始～

学校法人名城大学（名古屋市天白区）は、2026年5月に開学100周年を迎えます。開学から一世紀を経るこの重要なタイミングで、次の100年へと向かう新たなスタートとして、法人ロゴマークを刷新し、2026年1月12日より正式に運用を開始します。



本学は将来ビジョン「中部から世界へ 創造型実学の名城大学」を掲げ、世界で活躍できる創造的な人材を育成する学び舎として、変化と躍進を目指します。その象徴として、シンボルマークを一新しました。新ロゴマークは、これまでの「鯱（しゃち）」をモチーフとした伝統を引き継ぎながら、シンプルかつ象徴的なデザインへと進化。躍動感あるフォルムにより、次の100年に向け力強く前進する名城大学の姿を表現しています。シャチの尾びれには“MEIJO”的頭文字「M」を、胴体には「J」をかたどり、未来へと向かう意志を込めました。

また、このロゴは「J」の文字として単独活用できるワードマークとしても機能し、多様な展開に対応可能な汎用性の高いデザインとなっています。

コミュニケーションマーク	MJ マーク	ワードマーク
コミュニケーションマーク + 隸書体		MJ マーク + 英文ロゴタイプ

<発信元> 名城大学渉外部広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地

TEL:052-838-2006 FAX:052-833-9494 MAIL:koho@ccml.meijo-u.ac.jp

1. 新法人ロゴマークのコンセプトと制作について

新ロゴマークのコンセプトは「Consecutive & Innovative：名城大学の継続した歴史と先進性」。これまでのエンブレムに代わるロゴマークを立学の精神である「穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する」をベースに「創造型実学」を実践する大学として、FORSIGHT（先見性）、PROFFESIONAL（専門性）、DIVERSITY（多様性）を備えた教育・研究・社会連携を進める名城大学を表現しました。



2022年7月から開学100周年事業委員会広報部会で審議を重ね、正式決定。デザイン制作は株式会社ティ・エム・シーの小川明生氏が担当しました。

公式ロゴ画像、詳細について：<https://www.meijo-u.ac.jp/about/outline/logo.html>

*2026年1月12日より、新ロゴに関する詳細ページに更新予定です。



2. 開学100周年に関連する今後の主な記念事業

(1) 開学100周年記念アリーナ竣工イベント

開学100周年事業の1つとして、天白キャンパスに「名城大学開学100周年記念アリーナ（愛称：LIONS ARENA）」と隣接したクラブハウス棟を建設中。竣工を記念したイベントを開催予定です。

イベント名：LIONS ARENA 完成記念 FESTA - 100年の感謝を未来へ -

開催日：2026年3月14日（土）

※イベントの詳細は後日、本学ウェブサイトで公開します。

(2) 開学100周年記念式典

開催日：2026年11月21日（土）

その他、記念イベントや企画を順次公開予定。詳細については改めてお知らせいたします。